

(14) はくさい

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
黒斑病	ダコニール1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
軟腐病	Zボルト-	銅水和剤	M1		500～1000倍	100～300g/10a	-	散布	-	野菜類(キャベツを除く)
	スターナ水和剤	オキソニク酸水和剤	31		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	はくさい
	バイクーパ-水和剤	非病原性エルビニアカボ-ラ水和剤	「- (生)」		500～2000倍	150～300g/10a	発病前～発病初期	散布	-	野菜類(かぼ ちゃ、ズッキーニを 除く)
	バリダシ液剤5	バリダマイシ液剤	U18		500倍	100～300g/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	はくさい
根くびれ病	ダコソイル	TPN粉剤	M5		30～40kg/10a		は種又は定植前	作条施用土壌混和	1回	はくさい
根こぶ病	ダコソイル	TPN粉剤	M5		10g/植穴1穴		は種又は定植前	植穴処理土壌混和	1回	はくさい
					30～40kg/10a		は種又は定植前	全面施用土壌混和	1回	はくさい
					30kg/10a		は種又は定植前	作条施用土壌混和	1回	はくさい
	セジン粉剤	フルスファミド粉剤	36		20～30kg/10a		は種又は定植前	全面土壌混和	1回	はくさい
					20kg/10a		は種又は定植前	作条土壌混和	1回	はくさい
	フロンサイト粉剤	フルアジナム粉剤	29		15～20kg/10a		は種又は定植前	作条土壌混和	1回	はくさい
					30～40kg/10a		は種又は定植前	全面土壌混和	1回	はくさい
	ランマンフロアブル	シアゾファミド水和剤	21		2000倍	250mL/株	収穫14日前まで	株元灌注	1回	はくさい
500倍					セル成型育苗トレイ1箱またはペ-パ-ポット1冊 (30×60cm、使用土壌 約2.5～7g)当り2g	定植前日～当日	灌注	1回	はくさい	
白斑病	シグナムWDG	ピラクrostロピ-ン・ホ-スクリド水和剤	11,7		1500～2000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	はくさい
	ダコニール1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
	ペ-ソレート水和剤	ペ-ソミル水和剤	1		2000～3000倍	100～300mL/m ²	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
2000～3000倍					100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい	
べと病	ダコニール1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
アオムシ	アタプロン乳剤	ケロルアスロン乳剤	15		2000倍	100～300g/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	はくさい
	オムラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1500～2000倍	100～300g/10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
アオムシ	オルトラン粒剤	アセフェート粒剤	1B		3~6kg/10a(1~2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫前日まで	散布	2回以内	はくさい
	ジエイース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1500倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい
	ジエイース粒剤	アセフェート粒剤	1B		3~6kg/10a(1~2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	ハクサップ水和剤	フェンバレート・マラソン水和剤	1B,3A	劇	1000~2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫前日まで	散布	5回以内	はくさい
	プレオフロアブル	ピリダリル水和剤	UN		1000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
	プレバソフロアブル5	クロラントラニリプロール水和剤	28		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4% ¹⁰ 当り)0.5% ¹⁰	育苗期後半~定植当日	灌注	1回	はくさい
					2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫前日まで	散布	3回以内	はくさい
	ランネット45DF	メソミル水和剤	1A	劇	1000~2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	はくさい
アブラムシ類	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1500~2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい
	オルトラン粒剤	アセフェート粒剤	1B		3~6kg/10a(1~2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	ジエイース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1500倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい
	ジエイース粒剤	アセフェート粒剤	1B		3~6kg/10a(1~2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	ペリマークSC	シアントラニリプロール水和剤	28		400倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4% ¹⁰ 当り)0.5% ¹⁰	育苗期後半~定植当日	灌注	1回	はくさい
		マラソン乳剤	マラソン乳剤	1B		2000~3000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫前日まで	散布	5回以内
コナガ	アタロン乳剤	クロルフルアスロン乳剤	15		2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	はくさい
	エルサン乳剤	PAP乳剤	1B	劇	1000~1500倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫21日前まで	散布	3回以内	はくさい
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫前日まで	散布	2回以内	はくさい
	トアローフロアブルCT	BT水和剤	11A		1000~2000倍		発生初期 但し 収穫前日まで	散布	-	野菜類
	ノーマルト乳剤	テフルベンスロン乳剤	15		2000倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
	パダンSG水溶剤	カルタップ水溶剤	14	劇	1500倍	100~300% ¹⁰ /10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	はくさい

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
コナガ	プレバソフロアブル5	クロラントネリプロール水和剤	28		100倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊 (約30×60cm、使用土壌約1.5～4% [※] 当り 0.5% [※])	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	はくさい
					2000倍	100～300% [※] /10a	収穫前日まで	散布	3回以内	はくさい
ネリムシ類	カルホス粉剤	イキサチオン粉剤	1B		6kg/10a		は種時又は植付時	土壌表面散布土壌混和処理	1回	はくさい
	デナボン5% [※] ト	NAC粒剤	1A		3～6kg/10a		収穫21日前まで	株元散布	3回以内	はくさい
ハイマダラノメイガ	エルサン乳剤	PAP乳剤	1B	劇	1000～2000倍	100～300% [※] /10a	収穫21日前まで	散布	3回以内	はくさい
ヨトウムシ	アタロン乳剤	クロルフルアスロン乳剤	15		2000倍	100～300% [※] /10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	はくさい
	オルトラン水和剤	アセフェート水和剤	1B		1500倍	100～300% [※] /10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい
	オルトラン粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	コテツフロアブル	クロルフェナピル水和剤	13	劇	2000倍	100～300% [※] /10a	収穫前日まで	散布	2回以内	はくさい
	ジェイエース水溶剤	アセフェート水溶剤	1B		1500倍	100～300% [※] /10a	収穫30日前まで	散布	1回	はくさい
	ジェイエース粒剤	アセフェート粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	はくさい
	ハクサップ水和剤	フェンハレート・マラソン水和剤	1B,3A	劇	1000～2000倍	100～300% [※] /10a	収穫前日まで	散布	5回以内	はくさい
	プレオフロアブル	ピリダリル水和剤	UN		1000倍	100～300% [※] /10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	はくさい
ランネット45DF	メソミル水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300% [※] /10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	はくさい	